

## 関連ページ

- [3.2 セットアップと設定](#)
- [4.1 システム](#)

このページでは、SSL証明書、SQLデータベース、その設定および電源制御のメンテナンスに使用します。

- [SQLデータベースのメンテナンス](#)
- [アプライアンスログ](#)
- [設定ファイル](#)
- [システム電源の制御](#)
- [SSL証明書管理](#)

## SQLデータベースのメンテナンス

このデバイスではSQLデータベースを実行しています。このデータベースは多くのFlowmonモジュールで使用されます。このデータベースは定期的に並べ替えられ、迅速な応答を実現します。大量のレコードがデータベースに保存される場合(バックアップからのリストアなど)、通常の並べ替えプロセスでは、すべてのSQLレコードを最適な状態に維持するのは難しくなります。不規則に並んだデータの結果としてSQLデータベースを使用するFlowmonモジュールの応答が遅くなる場合は、完全な並べ替えプロセスを実行する必要があります。このプロセスでは、データベースへの排他的なアクセスが必要なため、書き込み防止用にロックされます。このため、一部のFlowmonモジュールが正しく動作しない可能性があります。その場合は、並べ替えプロセスが完了するまでお待ちください。完全な並べ替えプロセスを実行するには、**[データベースの並べ替え]**ボタンをクリックします。

The screenshot shows a maintenance interface with several sections:

- Maintain SQL database:** Includes a 'REORDER DATABASE' button.
- Appliance logs:** Includes 'DOWNLOAD ENCRYPTED' and 'DOWNLOAD UNENCRYPTED' buttons.
- Configuration file:** Includes 'UPLOAD' and 'DOWNLOAD' buttons.
- Control system power:** Includes 'REBOOT', 'REBOOT AND CHECK DISC', and 'SHUTDOWN' buttons.
- SSL certificate management:** Includes a dropdown for 'HTTPS', 'GENERATE', and 'UPLOAD' buttons, and a text input for 'Subject alternative names'.

The maintenance page

## アプライアンスログ

このログにはサービス情報が含まれます。システム障害またはシステムの不適切な挙動が発生する場合には、アプライアンスログをダウンロードし、[support@flowmon.com](mailto:support@flowmon.com)に送信してください。

## 設定ファイル

設定ファイルは、XMLファイルとして保存できます。このファイルは設定が失われた場合のバックアップとして、あるいは他のデバイスに設定を配布するために使用できます。**[ダウンロード]**ボタンをクリックして、保存する設定グループの選択用フォームを表示します。このフォームを適用すると、設定の保存されたXMLファイルが生成され、このXMLファイルをコンピュータに保存するかどうかを尋ねるメッセージがブラウザに表示されます。

以前に保存した設定をリストアするには、**[アップロード]**ボタンをクリックします。ダイアログボックスで、設定の保存されたXMLファイルを選択します。アップロード後にフォームが表示されます。このフォームでは、XMLで保存されている設定グループのうちどれを適用するかを選択できます。設定インポート時には、バージョン5.8以上(ターゲットデバイスのバージョンよりも高くないバージョン)のFlowmonデバイスで生成されたXMLファイルを使用できます。ターゲットデバイスで意味のある値のみが適用されます。**[追加設定]**では、インポートモードを選択できます。**[追加して変更]**モードは非破壊的でプロファイルターゲットシステムに存在しない要素とXMLファイルに存在する要素(プロファイルなど)のみが追加されます。ターゲットシステムに既に存在している要素は、XMLファイルの設定にのみ従って変更されます。つまり、キャプチャされた要素は変更されません。ターゲットシステムに存在する要素またはXMLに存在しない要素は、変更されないままになります。一方、**[削除して作成]**モードは破壊的です。たとえば、プロファイル内の全キャプチャデータが消去されます(設定グループとしてプロファイルを選択した場合)。このモードでは、まず古い要素がすべて完全に削除され(XMLファイル内に存在するかどうかに関係なく)、その後でXMLファイルから新しい要素が作成されます。したがって、このモードはデバイスのクリーニングに特に適しています。

エクスポートした設定ファイルの下位互換性は、メジャーバージョン全体と、新しいメジャーバージョンに更新する前の最新バージョンを通じて保証されます。例: Flowmon 11.Xの場合、バージョン11.Yからのすべてのバックアップ設定ファイルと互換性があります。Flowmon 11にアップグレードする前の最新バージョンが10.3.8だった場合、バージョン10.3.8からエクスポートされた設定ファイルもサポートされます。

選択した設定グループによってはインポートプロセスに数分かかる可能性があります。インポートが完了すると、選択した設定グループごとのインポート結果がステータスウィンドウに表示されます。

Upload configuration file

File name: localhost.localdomain\_config.xml

▼ Configuration file details:

- Hostname: localhost.localdomain
- Date and time of export: 2018-07-25T16:21:45+02:00
- Product name: Invea FlowMon Collector 1000 VA
- Product number: IFC-1000-VA
- Device type: FLP, FLC, ADS, LIP, LIMD, LIRAD, APM, APMTG, IDR, IAD
- Hardware ID: 421E08E7-1B21-8475-54B9-476414500F5D

Select configuration groups to import:

[All](#) / [None](#)

Configuration Center

[All](#) / [None](#)

– System – Interface settings

- Hostname  DNS servers

– System – System settings

- SMTP server settings  IPSec Service  Proxy settings  Local Syslog and SNMP settings  Syslog and SNMP settings  Syslog server
- External data storage settings  LDAP authentication settings  TACACS+ authentication settings

– System – Users

- Users and roles  GPG Certificates

– System – Maintenance

- SSL certificates

– System - Mobile API

- Mobile application API

– FMC Configuration

- Built-in collector settings  Sources settings  Reporting settings  Active devices

– Remote access

**IMPORT SELECTED** **CLOSE**

The upload configuration form

## システム電源の制御

これらのオプションを使用して、デバイスをリモートで再起動またはシャットダウンします。デバイスを再起動するには、**[再起動]**ボタンを押して、アクションを確認します。デバイスを安全な方法でシャットダウンするには、**[シャットダウン]**ボタンを押して、アクションを確認します。デバイスの電源はリモートで入れることができないことに注意してください。

## SSL証明書管理

デバイスのホスト名を変更する場合や、デバイスへの初回ログインの後には、新しいSSL証明書を生成することを強くお勧めします。セキュアなHTTPSプロトコルのための証明書、またはリモート接続用の PostgreSQL データベースのための証明書を生成できます。開始前に、希望する値をドロップダウンメニューから選択します。証明書を生成するには、**[生成]**ボタンを押します。選択内容を確認するように求められます。**[保存]**ボタンを押してください。これにより、デバイスの新しいホスト名に対して、Flowmon Networks に自動的に署名された証明書が新たに生成されます。最後に、新しい証明書をブラウザで許可します。

自分の証明書を生成した場合は、**[アップロード]**ボタンをクリックして適用できます。証明書ファイル(\*.crt)とプライベートキーファイル(\*.key)を選択し、**[OK]**をクリックします。